

50号 記念特集

市議会だより 読んでいますか？

開かれた議会として定例会でのやり取りや結果をお知らせする「市議会だより」。年4回の定例会後に発行、今回が記念すべき50号となりました。一人でも多くの方に読んでもらい議会を身近に感じてほしいと、市民生活に直接関係する議案を取り上げたり市民の方に紙面に登場いただいたりと、編集委員一同、試行錯誤しています。ところで市議会だより、読んでいますか。街に出て聞いてみました。



駅前花壇で作業中の竹内さん

一般質問などを読むと、「検討します」「研究します」といった答えが多く感じます。ふじみ野市こそが先進地であってほしいです。

チラッとしか見ていません。自分に直接関係することならもっと読む気になるかな。タイトルの内容や文字の大きさも大事ですね。



パグ好きの主婦さん



しょうくん
(亀久保)

ほとんど読んだことはありません。市や議員さんが何をしてくれているのかが、パッとわかるように掲載してほしいです。



主婦の新井さん

先日行われた議会基本条例の市民説明会に参加しました。議会だよりがカラーになるといいですね。

字が多いのであまり読みませんね。もっと写真が大きければいいかな。知っている場所や人が出ていれば読むかも。



お買い物中の直美さん

届いていたことは知っていますが、ページを開いたことはありませんでした。介護のことなどは身近なので、今後は読みたいと思います。



芳賀さん
(北野)

議会だよりは見えています。子育てしやすいまちづくりを期待。今後、関東でも発生する地震に対する対策や防災についても重点を置いて。



遠藤さん
(上福岡)

一般質問をした「その後の話」が気になります。地図や写真があると、記事に載っている場所がわかりやすくていいですね。



Hさん
(農業)



下田幸子さん
(西)

若い子も読みやすいような媒体にしてほしい。例えば、まんがにするとか。オールカラー化、デジタル化、生活に密着した記事掲載を。

ほぼ毎号読んでいます。子どもたちにもわかりやすい内容だといいですね。防災などの情報も知りたいです。



徹さん
(大井武蔵野)

子育ての内容や写真がいいですね。50号の記念号に自分も掲載されるなんて、とてもうれしいです。



子育て中の宮本幸子さん

地域の見守り活動を行っています。地域でこの活動が広がっていくように発信してほしい。また、地域活動の声を聞くような場もつくってほしいと思います。



見守り活動中の村上さん

市民の目線で地域問題を取り扱ってほしいです。子どもから高齢者まで安心して住みやすくなるまちづくりをお願いしたいですね。



田中さん
(自営業)

毎号読んでます。上福岡駅前整備とか交差点の改良などに関心があります。駅の空いてる土地、何かできないのかな。

質問を読むと「こんなことがあったのか」と勉強になることが多いです。市内も外国人が増えています。質問などで取り上げていただけたらと思います。



石井さん
(国際交流センターにて)

市報のようにカラー印刷を希望します。若い人向けに、議会だよりはポップな感じに印刷してみてもいいと思います。



ゆかりさん
(団体職員)

読んでますが、一般質問などは細切れの情報でわかりにくいですね。議案に対してどんな議論をしたか、詳しくわかるような記事もほしいと思います。



田んぼで作業中の小川さん

保育や教育など、関心あるテーマはよく読みます。議員の仕事が見えないので、議会からの提案がどう実現したか取り上げてほしいです。



仕事帰りの戸田さん



休日デート中の柳井さん

小中学校の衛生や教育、安全に関する内容に興味があります。ページ数は内容を凝縮して、もうちょっと少ないほうがいいかな。



Y・Aさん
(鶴ヶ舞)



池田さん
(西鶴ヶ岡)

毎号の表紙の題字は楽しみです。気軽に読めるようにページ数はこのままか、少し少ないぐらいがよいかなと思います。



自転車屋の大野さん

事業を実施してその後の経過や効果検証などの記事、地域団体との意見交換の場づくりをしてほしいです。